

水の影響が懸念される場所への配線に

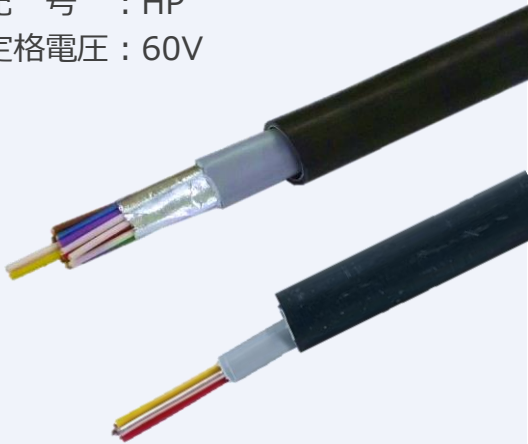
小勢力回路用耐熱電線（屋外仕様）

EM-HFA-LAP

消防庁告示第11号「耐熱電線の基準」認定品
JCS 3501 「小勢力回路用耐熱電線」

耐熱電線に防水・防湿性能を付加

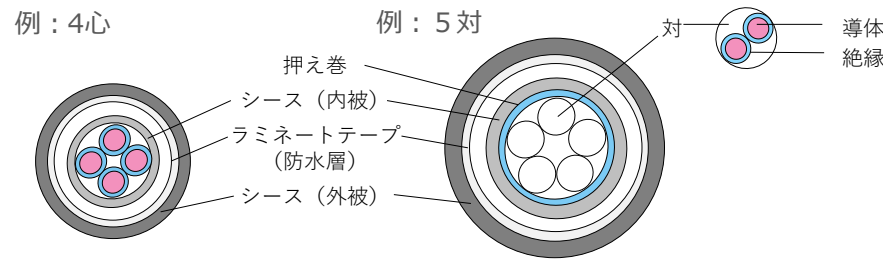
- 記号：HP
- 定格電圧：60V



■特徴

- ・防水／防湿性に優れたLAPシース構造であるため、水の影響が懸念される場所への配線にご使用いただけます。
- ・通常のケーブル外被の上からLAPシースを施した構造となっているため、LAPシースを除去しても通常のケーブルとしてご使用いただけます。

■構造図



ケーブル標識： トウロクニンティキカン JCT ニンティ HP TOKYO FUJI 西暦年 EM-HFA クリーン&グリーン

製品ラインナップ（代表サイズ）

サイズ (対物)	仕上外径 (約mm)	概算重量 (kg/km)	導体抵抗 (Ω/km以下)
0.9mm×3対	14.5	150	29.2
0.9mm×5対	〃	180	〃
0.9mm×10対	16.5	265	〃
0.9mm×15対	18.5	345	〃
1.2mm×2対	14.5	165	16.5
1.2mm×3対	〃	180	〃
1.2mm×5対	16.5	245	〃
1.2mm×10対	18.5	380	〃
1.6mm×2対	14.5	200	9.29
1.6mm×3対	16.5	260	〃
1.6mm×5対	18.5	355	〃

サイズ (対物)	仕上外径 (約mm)	概算重量 (kg/km)	導体抵抗 (Ω/km以下)
2mm×1対	14.5	180	5.94
2mm×3対	18.5	350	〃
2mm ² ×3対	16.5	265	9.42

サイズ (心物)	仕上外径 (約mm)	概算重量 (kg/km)	導体抵抗 (Ω/km以下)
0.9mm×3心	12.5	105	29.2
0.9mm×4心	〃	115	〃
1.2mm×3心	〃	125	16.5
1.2mm×4心	〃	135	〃

は在庫しております

●上記サイズ以外は、弊社営業までお問い合わせください。

ケーブルの防水・防湿特性について

ケーブルのシース構造は、使用場所の環境に応じて選定が必要となる。
選定目安として、弊社消防用ケーブルシース構造とケーブルの防水・防湿特性について以下に示す。

表1 シース構造と使用環境

使用環境		シース構造
屋内	雨水等の影響が無い場所	ビニル（PVC）、難燃性ポリエチレン（FRPE）
屋外	雨水等の影響が少ない場所	ポリエチレン（PE）
	雨水等の影響が考えられる場所	ラミネートシース（LAP）
	直埋・常時浸水が考えられる場所	コルゲートシース（MA）

表2 日本電線工業会 技術資料 技資 第117C号「通信ケーブルの選び方と使用法」－表3参考

シース 項目		ポリエチレン (PE)	難燃性 ポリエチレン (FR-PE)	ビニル (PVC)	ラミネートシース (LAP)	鋼コルゲートシース (MA)
		ケーブル心 +PE	ケーブル心 +難燃PE	ケーブル心 +PVC	ケーブル心 +アルミラミネートテープ +FRPE	(ケーブルシース上) +波付溶接鋼管 +防食層
温度	耐寒性 (-20℃)	○	○	△	○	●
	耐熱性 (60℃)	○	○	○	○	●
湿度	耐透湿性	○	△	△	◎	●
日照	紫外線 (※)	○	○	○	○	●
塩害	耐食性	○	○	○	○	◎
鳥虫害	昆虫・ねみ・リス・サシ	△	△	△	△	◎
振動		◎	◎	◎	△	△
火炎	耐延焼性	×	○	△	○	●
	発煙性	○	◎	△	◎	○
放射線		△	△	△	△	●
雷		△	△	△	○	◎
水底 (海底)		×	×	×	×	×
外圧		○	○	○	○	◎
誘導		×	×	×	○	○

記号：◎ かわめて良好。 ○ 良好。 △ 使用法を誤ると問題がある。 × 適さない。 ● 防食層の材質による。
※カーボンブラックを含有していない場合、PE及びLAPは×、PVCは△となる。

○このカタログの内容は、2026年1月現在のものです。 ○改良等により仕様変更する場合がありますので、ご了承ください。



- 東京事務所
〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目18番13号 (内神田中央ビル2階)
電話 (03) 5217-0911 (代表) FAX (03) 5217-0920
- 関西支店
〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目4番16号 (アーク堂島西館6階)
電話 (06) 6225-7833 (代表) FAX (06) 6225-8108
- 中部営業所
〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目3番1号 (名古屋栄ビルディング7階)
電話 (052) 228-1512 (代表) FAX (052) 228-1517
- 福岡営業所
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3丁目6番11号 (福岡フコク生命ビル9階)
電話 (092) 761-1656 (代表) FAX (092) 761-1657
- 東北営業所
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目6番1号 (東武仙台第1ビル4階)
電話 (022) 298-6153 (代表) FAX (022) 298-6157
- 本社・伊勢原工場
〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川10番地
電話 (0463) 94-3721 (代表) FAX (0463) 90-1293
- 甲府工場
〒400-0205 山梨県南アルプス市野牛島1845番地
電話 (055) 285-1211 (代表) FAX (055) 285-4465
- 仙台工場
〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字鍋倉1番地
電話 (0224) 87-6802 (代表) FAX (0224) 87-6812



<https://www.tokyo-fuji.co.jp/>